

我ら松田人



松田町商工青年会長  
すぎやま みちやす  
杉山 道康さん (37歳)  
(河内自治会)

杉山さんは、今年4月から町商工青年会の会長として、コロナ禍の中、町の活性化のために尽力されています。

コロナ禍において、商工青年会は「職場deごはん」といったデリバリー事業や、町内での花火の打ち上げなど町を元気づけるためにさまざまな活動を行っています。職場deごはんは、商工青年会としてもはじめて実施する事業で、お弁当の注文をまとめるシステム作りや、集荷・配達業務は大変だったとのことですが、「毎日お弁当を楽しむにしてくださいお客様が笑顔に支えられて全うすることができました」と語ってくださいました。

花火の打ち上げについては、まつだ観光まつりが中止となる中、花火を楽しむにしている子ども達も見せてあげたいという思いや、新型コロナウイルス感染症に対し尽力いただいている医療従事者の方々へのエールを目的に実施しました。当日は多くの方に見ていただき、「花火見たよ!」との声をいただいたことが、非常にうれしかったです。今後はコロナにより披露する場の減った町伝統の「大名行列」をもっと町内外に知ってもらおう活動にも取り組みたいとのことでした。

商工青年会の新規会員は少なくなっていますが、「興味のあ

る方はぜひ一緒に活動しましょう」と杉山さんは呼びかけています。

「おうちでサマー舌鼓」を実施しました



お弁当をお届けしました



町社会福祉協議会では、9月16日(水)に「おうちで敬老サマー舌鼓」として、事前に申し込まれた町内在住の70歳以上の高齢者のみの世帯へ「お弁当」をお届けしました。

こちらは、毎年会食会として開催していた「サマー舌鼓の会」を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から形式を変え、健康状態や安否の確認、孤独感の解消といった目的を踏まえて実施しました。

お弁当は、給食ボランティアさんが献立から作ってください、メニューの和菓子は(株)平塚富士キッチンのご協力により、お団子は松田ライオンズクラブの杉山邦雄さんにご提供いただきました。

60人の方にお弁当をお届けし、受け取られた方からは「いろいろ不安な時期にこのような事業を行っていただき、元気づけられます」といった感謝の言葉をかけていただきました。

☎ 町社会福祉協議会 ☎(82)0294



連載記事「SDGsって何だろう?」は次回、「ゴール4 質の高い教育をみんなに」について紹介します。

☎ 政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222



カメラリポート

8/16



「第22回町民親睦ソフトテニス大会」が寄テニスコートにて開催されました。松田中学校や立花学園高等学校など74人の方が参加し、暑い中、大いに盛り上がりました。

8/19



元町議会議員の故 利根川茂さんが、地方自治の進展に尽力された功績により旭日単光章を受章されました。勲記などは町長よりご家族に渡されました。

8/21



湘南ベルマーレフットサルクラブがシーズン開幕前の抱負を伝えるに、町に表敬訪問されました。スポーツの力で町を盛り上げるため、皆さまも応援しましょう。

8/26



JAかながわ西湘から町のヤマビル対策のため、昨年度に引き続き、ヤマビル駆除剤(ヒルノックW) 25箱が寄贈されました。

9/11



「まつだ桜まつり」で桜の木の下一面に咲く菜の花を育てるため、松田幼稚園の子ども達が種まきを行いました。苗まで育てた後、西平畑公園へ移植します。

9/19~22



アルツハイマー月間の周知を目的に、9月19日から22日の4日間、ハーブ館を認知症支援のテーマカラーであるオレンジ色にライトアップしました。

9/20 連携協定締結式



町は、(株)コヤワタオフィスと「ドローンを幅広い分野で活用することによる地域活性化」を目的に包括連携協定を締結しました。

9/23



第1回ジュニアリーダースクールを開催しました。小学4~6年生がグループに分かれ、協力しながらゲームに挑戦し親睦を深めました。